

主催：神戸大学 都市安全研究センター  
共催：神戸市危機管理室、神戸市消防局  
神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス

## 第 270 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日時：2021 年 8 月 28 日（土）14:00～17:00

視聴：下記ページから、ライブ動画視聴申込を事前に行ってください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_B2yEMSYXToaDRUd\\_yvcXsg](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_B2yEMSYXToaDRUd_yvcXsg)

司会：北後 明彦 神戸大学都市安全研究センター教授

### ① 宇宙からの防災－人工衛星による防災活動(技術運用)

川北史朗 JAXA 第一宇宙技術部門衛星利用運用センター 技術領域主幹

災害時は被害状況を把握するために、天候や昼夜をとわず、広範囲の観測ができる人工衛星が活用されています。今回は、人工衛星による防災活動について、実際の活動例を中心にご紹介します。

### ② 宇宙からの防災－人工衛星による防災活動(国際協力)

鈴木弘二 神戸大学都市安全研究センター客員教授  
アジア防災センター プロジェクトディレクター

人工衛星による防災活動は、多国間あるいは二国間での国際協力の場でも取り組みが進められています。今回は、画像解析による災害状況の把握や準天頂衛星による防災情報の提供についての、実際の活動例を中心にご紹介します。

### 【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。

このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問い合わせ先】 神戸大学都市安全研究センター(RCUSS) 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
TEL : 078-803-6440 (担当 熊崎、北後、滝口) TEL: 078-803-6437 (センター事務室 山崎、ロハニ)  
FAX : 078-803-6394  
MAIL : open@rcuss-usm.jp HP : <http://open.kobe-u.rcuss-usm.jp/>

主催：神戸大学 都市安全研究センター  
 共催：神戸市危機管理室・神戸市消防局  
 神戸大学システムイノベーション  
 神戸大学減災デザインセンター、未来世紀都市学研究アライアンス

## 第 271 回 神戸大学都市安全研究センター RCUSS オープンゼミナール

日時：2021 年 9 月 25 日（土）14:00～17:00

視聴：下記ページから、ライブ動画視聴申込を事前に行ってください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_ek8weF51Rj2df9-Wock7XQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_ek8weF51Rj2df9-Wock7XQ)

司会：北後 明彦 神戸大学都市安全研究センター教授

テーマ：東日本大震災復興意識調査から読み解く復興十年の現状と課題

東日本大震災復興十年を契機に、復興評価の様々な取り組みが行われていますが、復興計画の物理的進捗に関する調査や被災地の県域全体を対象とした意識調査等が散見され、必ずしも現実に津波被害に遭遇した被災地・被災者の見解が反映されているとは限りません。

そこで、2020 年 3 月～10 月に岩手県・宮城県の沿岸被災地 13 市町で大きな被災を受け、区画整理や防災集団移転等の復興事業が集中的に行われた 16 地区にて住民意識調査を実施するとともに（配布 7,895 件、回収 1,273 件、回答率 16.1%）、岩手県宮古市・山田町・大槌町・釜石市の商工会議所・商工会の協力で商工者復興意識調査を実施しました（配布 2,766 件、回収 568 件、回答率 20.5%）。

本ゼミナールでは、同調査に関与した神戸大学都市安全研究センターを拠点とする共同研究者のほか、被災地の住民・事業者・行政担当者にオンライン参加していただき、討論を通じて教訓を深め、被災者の主観的な復興評価を読み解く予定です。

- ① 生活復興意識調査の結果解析：生活復興カレンダーを中心に  
本荘雄一 兵庫県立大学特任教授
- ② コミュニティ復興の現状と課題  
塩見有美 アジア防災センター主任研究員
- ③ 地域経済の視点を組み込む復興計画への課題  
金子由芳 神戸大学社会システムイノベーションセンター教授  
神戸大学都市安全研究センター教授
- ④ 住民・事業者・行政担当者との共同討論  
豊田利久 神戸大学名誉教授(ファシリテーター)

### 【ご案内】

RCUSS オープンゼミナールは、広く社会に神戸大学都市安全研究センターの活動を公開するとともに、関連する各分野の皆様からの報告を通じて、安全な社会としていくための研究や実践のあり方を議論しています。

このオープンゼミナールには、大学の教職員・学生のほか、安全・安心に関心を持つ市民の方々や、コンサルタントなどの民間企業の方々、自治体の消防・建築・地域関係の職員の皆様などが参加されています。参加費は無料です。ご興味のある方は遠慮なくご参加ください。

【問合わせ先】 神戸大学都市安全研究センター(RCUSS) 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1  
 TEL：078-803-6440（担当 熊崎、北後、滝口）TEL: 078-803-6437（センター事務室 山崎、ロハニ）  
 FAX：078-803-6394  
 MAIL：open@rcuss-usm.jp HP：http://open.kobe-u.rcuss-usm.jp/